

# 平成28年度予算見積調書

課室名：公園スタジアム課  
 担当名：計画・事業・ラグビー場整備担当  
 内線：5397 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B2	社会資本整備総合交付金（公園）事業費			一般会計	土木費	都市計画費	公園費	社会資本整備総合交付金（公園）事業費		
事業期間	昭和41年度～	根拠法令	都市計画法、都市公園法			戦略項目	10	みどりと川の再生		
						分野施策	040101	みどりの再生（身近な緑の保全・創出・活用）		
<b>1 事業の概要</b> 豊かな彩の国づくりのための重点施策である「緑の拠点整備」を推進するため、県民生活に潤いと安らぎを与えるとともにスポーツ・レクリエーションなどの憩いの場として、また災害時には避難場所としても活用できる、安全でゆとりのある都市公園の整備を図る。  （１）社会資本整備総合交付金（公園）事業費 855,100千円 （２）事務費（支弁人件費を含む） 14,896千円				<b>5 事業説明</b> （１）事業内容 ア 公園の新規供用に向けた施設整備を実施する。 775,000千円 （さきたま古墳公園、羽生水郷公園、しらこぼと公園、まつぶし緑の丘公園、権現堂公園） イ 公園施設長寿命化計画に基づく施設改修等を実施する。 80,100千円 （大宮公園）  （２）事業計画 ア 各公園3年から5年単位で段階的に供用区域を拡張する。 ～年度別事業計画～【平成28年度】公園数5 【平成29年度】公園数2 【平成30年度】公園数2  イ 公園施設長寿命化計画策定に基づき、計画的な改築・更新に取り組む。 ～年度別事業計画～【平成28年度】公園数1 【平成29年度】公園数3 【平成30年度】公園数3  （３）事業効果 供用面積が拡大することで、県民の憩いや安らぎの場の増加につながり、災害時での避難場所としての機能も拡大する。 【平成22年度】事業費1,318,000千円、供用面積 2.9ha、まつぶし緑の丘公園 【平成23年度】事業費1,414,000千円、供用面積16.1ha、権現堂公園ほか1公園 【平成24年度】事業費1,374,200千円、供用面積17.9ha、加須はなさき公園ほか1公園 【平成25年度】事業費1,174,400千円、供用面積 9.4ha、まつぶし緑の丘公園ほか4公園 【平成26年度】事業費 945,845千円、供用面積 1.5ha、権現堂公園 【平成27年度】事業費 924,495千円、供用面積 4.5ha、しらこぼと公園  （４）県民・民間活力、他団体との連携状況 県民協働による公園整備を実施						
<b>2 事業主体及び負担区分</b> 用地(国1/3・県2/3) 工事(国1/2・県1/2)										
<b>3 地方財政措置の状況</b> 公共事業等債 充当率90%（通常分50% 財対分40%） 交付税措置 財対分 50%										
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×4.8人=45,600千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		国庫支出金	県債							
決定額	869,996	417,550	452,000					446	54,499	
前年額	924,495	420,000	504,000					495		